※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　(学)国際文化科

教科	(学)国際文化	科目	(学)中国語	単位数	２単位	年次	3年次
使用教科書	標準　高校中国語　第3版　（ 白帝社 ）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ノートを用意して、教科書以外の補充内容を応用し文を作成し、発表する。
- デジタル機器を用いて、リスニング及びピンイン入力ができるようにする。
- デジタル機器を用いて、中国の文化習慣学び、理解する。

2　学習の到達目標

・少し難易度の高い日常会話を読み、書き話すことが出来る。
・中国語の文化習慣と日本語の違いなども含め、色々な事柄から学ぶ。
・中国の人と相互理解を深めるために、中国語によるコミュニケーション能力を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	学んだ中国語の単語を反復練習し、確認している。	学んだ知識を応用し、会話の文を作成し、表現できている。	グループで取り込み、発表しようとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第14課～第17課	･2 年の総復習 ･日時、時刻の言い方、時計の読み方 ･“了”“太”の使い方 ・“喜欢”の使い方、応用	a:基礎知識を正しく理解できる。 b:基礎知識を応用し、文を作成できる。。 c:基礎知識を理解し、活用出来るようになる。	定期考査 確認テスト	定期考査 発表する	提出ノート、 発表する
	第18課～第21課	・動詞の完了形“了” ・前置詞 “给” ・疑問詞“怎么” ・助動詞“可以”“会”“能” ・連動文の作成	a:基礎知識を正しく理解出来る。 b:基礎知識で文を作成できる。。 c:基礎知識を理解し、活用出来るようになる。	定期考査 確認テスト	定期考査 発表する	提出ノート、 発表する
後期	第22課～第25課	・前置詞“跟”“在” ・助動詞“要” ・副詞“要”“不用”の使い方 ・	a:基礎知識を正しく理解できる。 b:基礎知識で文を作成できる。。 c:基礎知識を理解し、活用出来るようになる。	定期考査 確認テスト	定期考査 発表する	提出ノート、 発表する
	第26課～第29課	･前置詞“离” ・副詞“就” ・是…的の構文を作成 ・比較文の作成 ・程度補語の作成	a:基礎知識を正しく理解出来る。 b:基礎知識で文を作成できる。。 c:基礎知識を理解し、活用出来るようになる。	定期考査 確認テスト	定期考査 発表する	提出ノート 発表する

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度